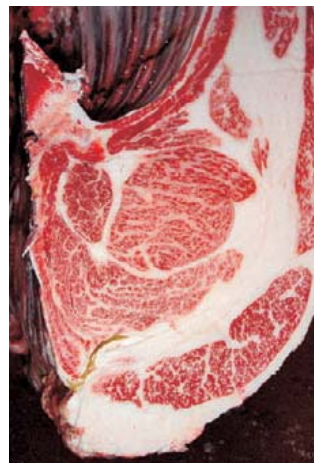


# 第109回 JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催 ～太陽と緑の大地で育ったよか牛を全国に！～



出品者代表挨拶をする宮田藤夫さん



チャンピオン牛「福光」号の枝肉

JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を平成19年6月26日(火)、(株)ミヤチク高崎工場で開催しました。この共進会は「太陽と緑の大地で育ったよか牛を全国に！」をキャッチフレーズとして県内から選りすぐった肉牛を競い合うことにより、宮崎牛の銘柄確立を目指したものです。

共進会には県内より選抜された110頭が出品され、JA延岡の宮田藤夫さんがグランドチャンピオンに輝き、その後のセリでは1キロ当たり8,050円(35万8千円)と高値で取引されました。なお、宮田さんは前回の2席に続き連続の入賞となり、念願のチャンピオンの座を獲得しました。

また、2席に増田宏さん(JA都城)が入賞され、団体の部ではJA都城が上位を占め、2回連続の団体賞に輝きました。

今回と前回(平成19年2月)枝肉成績の平均を比較すると、枝肉重量、ロース芯面積がわずかに下回ったものの、バラ厚、BMSNaがわずかに上回りました。肉質等級についてもA5が28頭(25.4%)、A4が56頭(50.9%)と前回の上物率67.6%と比較して76.3%と8.7ポイント上回る結果になりました。

審査に当たった日本食肉格付協会高崎事務所の市木原昌一所長は「外観に優れ肉の光沢や締まり具合なども良好。筋肉が発達しバランスが良かった。」と講評されました。

## JA宮崎経済連和牛枝肉共進会成績(109回)

入賞	農協名	出荷者名	性別	血統			生体重量(kg)	DG	枝肉重量(kg)	枝肉歩留(%)	歩留等級			BMS (No.)	等級	単価(円/kg)
				父	母の父	母の祖父					ロース芯(cm <sup>2</sup> )	バラ厚(cm)	皮下脂肪(cm)			
グランドチャンピオン	延岡	宮田藤夫	去	福之国	糸秀	隆美	672	0.65	443.3	68.1	61	8.6	2.5	11	A5	8,050
2席	都城	増田宏	去	福之国	安平	福桜	705	0.59	456.4	68.4	70	7.9	2.7	11	A5	7,010
3席	宮崎中央	山元正人	去	福桜	平茂勝	安平	740	0.82	484.1	66.9	62	7.8	2.5	11	A5	6,030
4席	都城	大窪篤一	牝	福之国	安平	隆桜	782	0.72	489.9	64.7	75	9.0	2.8	11	A5	5,520
5席	こばやし	末永長幸	牝	福桜	安平	隆桜	782	0.88	505.9	66.5	58	8.0	2.3	11	A5	5,020
6席	都城	薬師和敏	去	福之国	安平	糸秀	748	0.75	501.1	68.5	56	8.4	2.9	10	A5	4,540
7席	尾鈴	黒木和巳	去	福之国	福桜	安平	714	0.77	468.1	67.4	68	8.4	1.8	10	A5	4,010
出品牛 110 頭平均							743	0.74	474.4	65.3	59	8.0	2.7	6.2		2,773
第 108 回 (平成 19 年2月開催) の平均値							746	0.75	475.7	65.1	60.6	7.9	3.0	6.0		2,854

# 宮崎牛が選出!! 麒麟ビール 「選ぼうニッポンのうまい2007」

平成19年7月9日(月)宮崎観光ホテルにおいて、麒麟ビールとJA宮崎経済連及びミヤチク主催の「選ぼうニッポンのうまい2007」プレゼントキャンペーン・宮崎キックオフパーティーが盛大に開催されました。

このキャンペーンは、全国規模で新聞広告やテレビ・ラジオでも取り上げられることから、宮崎牛を全国的に更にPRするためには、絶好の機会であります。



左から羽田会長(経済連)、郡副社長(ミヤチク)、内山支社長(麒麟ビール)

なお、宮崎牛は2年連続のエントリーであり、昨年は応募数が全国の第3位と人気を集めました。

今回のパーティーでは報道機関とは別に一般消費者72名を招待し、ステーキ・しゃぶしゃぶ等数々の料理の試食会を行い、参加者は宮崎牛の質と旨みを存分に味わいました。

また、先に行われたJA宮崎経済連和牛枝肉共進会グランドチャンピオン牛の東宮原宮崎県知事への贈呈式を行い、今後の宮崎牛PR活動についてもお願いしました。